



山重っ子

10月

校訓「やさしく かしく たくましく」

令和7年度の折り返しです。

校長 有村 修一

10月5日（日）に開催した校区合同運動会は、おおいに盛り上がり、無事終わることができました。校区コミュニティ協議会や保護者の皆様には、会場の準備や当日の運営等、多くの御協力をいただき、誠にありがとうございました。

今回の運動会で「最後まで、あきらめずに、一生懸命に頑張る姿」と「頑張っているお友達に一生懸命に声援を送る姿」を期待していましたが、期待どおり、精一杯頑張る演技、競技をしてくれました。子供たちの記憶に残る運動会になったことと思います。

2学期は、運動会、陸上記録会、修学旅行…と行事が続きます。事前の練習や準備に追われ、多忙感を感じることもありますが、子供たちの活躍する姿を多くの場面で見ることができたこと、成果が見られたことについては、非常に嬉しく思いました。

話は変わりますが、「よい習慣は才能を超える」という言葉があります。これは『働く君に贈る25の言葉』（佐々木常夫著）の中に出てくる言葉です。では、よい習慣とはどんな習慣なのでしょう。例えば、小学生で言えば「早寝、早起き、朝ご飯」や「歯磨き」「あいさつ」などの習慣ではないでしょうか。こうした習慣は、長い間そうすることによって、そうすることがあたかもきまりのようになり、むしろ、その習慣ができないことの方がちょっとしたストレスを感じるまでになる習慣のことだそうです。よい習慣と言われるものは、他にも多々あると思われますが、よい習慣の中で、学校と家庭が連携して、ぜひ身に付けさせたいものの一つが「学習習慣」ではないでしょうか。これまでの全国学力・学習状況調査結果から「学力の高さと学習習慣の確立は相関関係が見られる。」という結果も出ています。

学習というのは、学校の授業を受けただけで自分のものになるわけではありません。自分自身で振り返り、納得し、理解する。そして、問題を解く練習をしたり、内容を覚えたりすることで定着が図られ、自分のものになるものと考えれば、「学習習慣」がいかに大切かということは言うまでもありません。

学校では、各学年に見合った内容、量の課題を考えて出しますが、御家庭でも見届けと学習習慣づくりをお願いします。

本年度も後半に入りました。さらに充実した教育活動を目指し、教児ともに実りの秋となるよう頑張りたいと思います。

避難訓練について

寒くなる時期を前に、毎年火災想定避難訓練を行っています。出火を想定し、担任の指示のもと避難する行動を行います。子供たちに訓練を通して、緊急時の対応を学習させるのが主とするねらいですが、今年は、広く地域の皆様にもお声かけし、子供たちの避難の様子を見ていただいたり、消防署の署員の方の講話を聞いていただいたりする機会にしたいと思っています。平日なので、時間の調整が難しいこととは思いますが、御都合つかれる方は、是非、学校にお越しください。

- | | | | | |
|---|------|------------------|---------------|-------------|
| 1 | 日 | 時 | 令和7年11月20日（木） | 10：45～11：30 |
| 2 | 想 | 定 | 理科室から火災発生 | |
| 3 | 避難場所 | 校庭滑り台前（雨天時は、体育館） | | |

※ 子供たち、地域ともに防災意識を高める機会となれば幸いです。